

日本旅行は101年目の旅立ち。信頼は100年の歴史が語ります。

いつも大変お世話になります。

この度は、「北海道工場視察研修会」を担当させて頂き誠にありがとうございました。
皆様の個人的なご旅行から、団体のご旅行まで、ご満足頂けるプランをご提案致します。
ご旅行の際は、是非お気軽にご連絡下さい。

株式会社 日本旅行 天神支店

福岡市中央区舞鶴2丁目2番1号筑邦銀行ビル5階
TEL 092-732-6363 FAX 092-715-2827
営業担当 安原 修司 / 松浦 篤史



国内
旅行は



海外
旅行は



当ページのコマーシャルコーナーに関するお問い合わせがございましたら、下記事務局までお願い致します。（掲載料￥30,000 奪ってご応募ください）

* * 編集後記 * *

今号で、”名ばかり”編集長という大役を任せられました、早川です。名ばかり？と言うのも、業務に追われほとんど委員会に出席できなくて他のメンバーさんに、ご迷惑をかけてしまいました。当社は、現在、人手不足で、早出・残業の繰り返しの毎日です。なぜだろう？と考えた時に、やはり県内近郊に自動車産業の進出の影響が大きいと思いました。幾度と無く、募集広告を撒きましたが、全く反応無く、自分の所だけかと思い、知り合いの方にも尋たら、”うちも一緒にだよ”と言われ、ある派遣会社に問い合わせしたら、”当社も人員を探しています”との意外な答えが帰ってきました。県にとっては、良い収入源ですが、我々企業にとってはどうなの？と感じるのは、私だけですか？ともあれ、一時は社内でものづくりを楽しみながら、委員会も頑張ります。



＜早川 和寿＞
(有)早川プレック

ホームページ開設中

ホームページアドレス <http://www.fukuoka-sma.gr.jp>

ホームページ・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい

シートメタル ふくおか 第17号
(福岡県シートメタル工業会会報)

発行日 平成18年9月25日
発行 事務局 福岡県シートメタル工業会
〒816-0093
福岡市博多区那珂6-25-15
(株)アマダ福岡SBU
TEL092-573-3655

〒800-0242
北九州市小倉南区津田1-1-3
(株)アマダ東九州SBU
TEL093-475-0220

今回の表紙



=菊地渓谷=

菊地渓谷は阿蘇外輪山の北西部標高500~800mの間に位置し全長66kmの1級河川で、九州で最も有名な渓谷です。約4km(1時間程度のウォーキング)の遊歩道があり、マイナスイオンを浴びながら、四季折々の美しい景色に魅了させられます。特に秋は渓流に映える紅葉がすばらしいです。

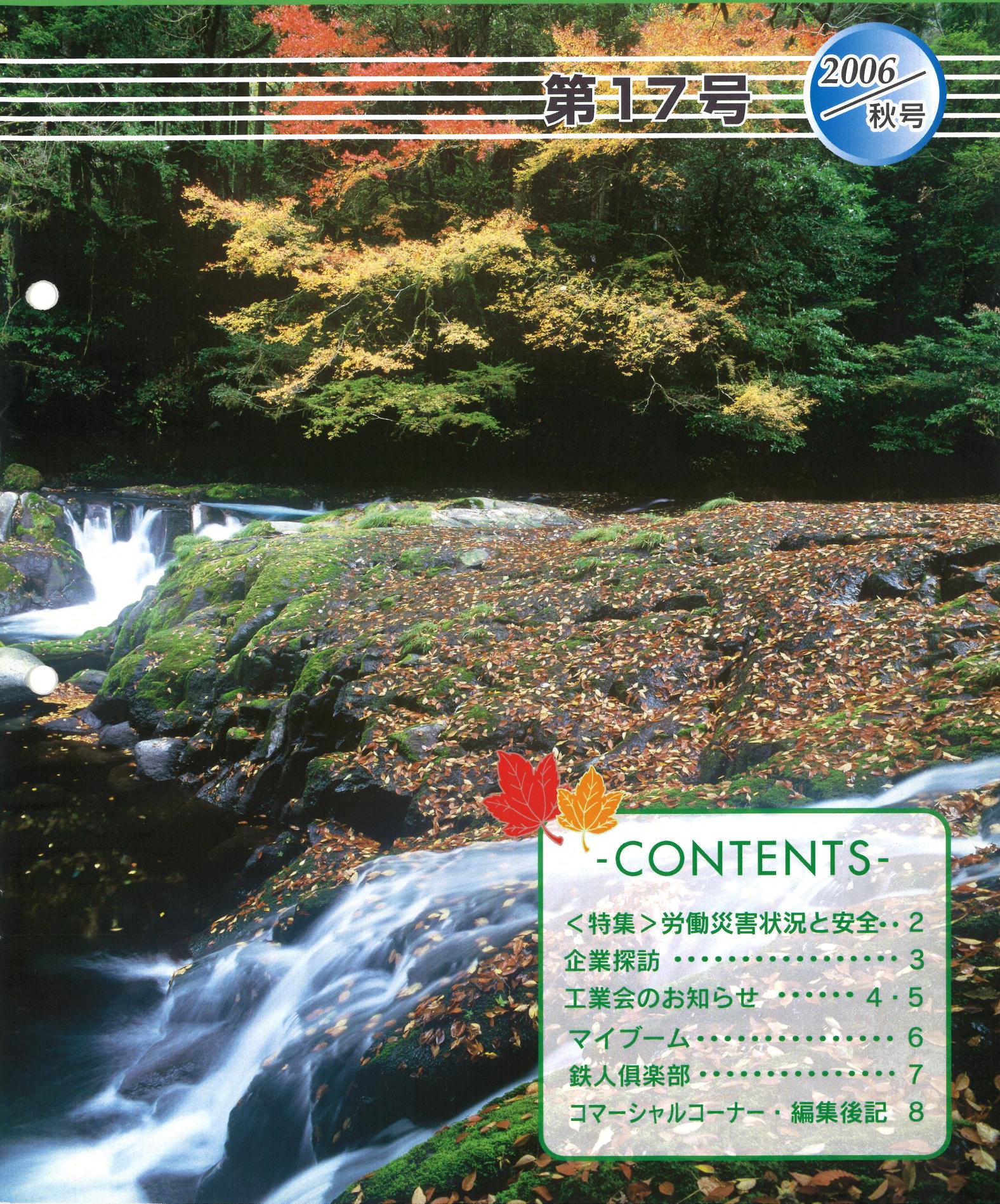
表紙担当 林 高英 <日新産工(株)>

メタリストを応援するネットワーク情報誌

シートメタル ふくおか

第17号

2006
秋号



-CONTENTS-

<特集>労働災害状況と安全	2
企業探訪	3
工業会のお知らせ	4·5
マイブーム	6
鉄人俱楽部	7
コマーシャルコーナー・編集後記	8

—〈特集〉労働災害状況と安全—

平成18年度全国労働安全週間スローガン

全国参加でリスクの低減 確立しよう「安全文化」

わが国の労働災害は、昭和54年を境に着実に減少の傾向にあります。年間に約53万人もの労働者が、被災しています。平成18年9月現在で、全国で死亡者数875人、この内、製造業に従事する死亡者数は177人で昨年同比で、20.2%増になっています。

福岡県内では、35人の尊い命が失われており、労働災害においては、県内で総計3,127人（4日間以上休業）、内製造業では751人の方が、被災しているという現状です。

工業会の皆様方は、安全に関しては、十分に取り組まれているとは思いますが、もう一度基本にもどり、見つめ直してはいかがですか？



- ① 設備、車両等の安全点検は実施されていますか？
- ② 工場内の安全通路は、確保されていますか？
- ③ 作業者の方は、安全な作業手順に基づいて作業されてますか？
- ④ 新入社員、派遣社員等の方々には、安全教育は実施されてますか？
- ⑤ ヒヤリハット事故などの報告は、なされてますか？

等々、安全を考え直すと色々と問題が、出てくると思われます。

労働災害を防止する為には、事業所において過去の災害事例や、新設する機械、技術等に関連する安全情報に基づいて、危険、有害性を予測し、予防対策を講ずると共に、社員の安全意識を向上させる必要があります。様々な問題点を解決していく、自社内では災害を起こさないと言う決意を持って、快適な作業空間を作り、冒頭に述べた数字を、少しでも減らす様に、努力して行きながら工業会を盛り上げていきましょう。

製造業に携わる死傷災害（福岡県内総計751人9月現在）

鉄鋼業	金属製品	一般機械器具	電機機械器具	非鉄金属	輸送機械	その他	合計
20	110	44	17	7	31	522	751

＜記事担当・早川和寿＞
(有)早川プレテック

企業探訪 第17回 有限会社 柳原鉄工

福岡県シートメタル工業会の会員各社を順番に訪問し紹介させて頂くシリーズ第17回目は、有限会社柳原鉄工です。柳原憲二専務にお話を伺いました。

Q：ご創業はいつですか？

A：明治43年です。柳原鉄工所として祖父が創業しました。
現在、兄（柳原武志社長）の長男が5代目です。

Q：ご創業時のエピソードをお聞かせ下さい。

A：当時は“町の鍛冶屋”として、馬の蹄鉄、つるはし、ハンマー、軒テント、香港テント、コマの芯、羽子板等の金物を作っていたとの事です。その後、私たちの父が2代目を継いだのですが、通信兵として中国に出兵しました。無事復員しましたが、程なく他界しました。私が生後4ヶ月の事です。依頼、母が女手ひとつで、私たち兄弟が継ぐまで、この鉄工所を守ってきました。



工場全景

Q：御社の業務内容、特色をお願いいたします。

A：機械製作・修理・据付、鉄骨工事、管工事、溶接等を得意としております。営業部門を持ちませんが、地元に根ざした長い歴史の中で、地場企業に信頼を頂いております。



工場内

Q：今後の展望、夢をお聞かせ下さい。

A：このところ、地元北九州は自動車産業に沸きかえっていますが、弊社は流行りものには、あまり興味がありません。それより長きに渡り支えていただいた得意先を大事にしたい。また長年築いてきた仲間たち（電気屋、設備屋etc）とコラボレーションして、彼ら、又は得意先のアイデアを形にする仕事がしたいと思います。現在、そのスタイルで取り組んで製品化しているものもあります。やはり一部品の加工だけの鉄工所ではなく新しい取り組みのスタイルを確立していきたいと考えています。



柳原専務

＜会社概要＞

（所在地）北九州市門司区浜町9-11
(TEL) 093-321-1044
(FAX) 093-321-1044
(商号) 有限会社 柳原鉄工
(営業種目) 産業用機械の製作・修理・設備据付一般
鉄骨工事・油圧・水圧・空圧管工事
一般金属・SUS・アルミ溶接

＜取材：鶴元清一郎＞
(有)鶴元製作所

第3回 リーダー育成研修会

〈実施日〉 平成18年6月9日（金）～6月10日（土）
参加者：11社20名

〈会場〉 大栄大宰府研修センター
1泊2日・15時間にて実施

〈内容〉

1日目のテーマ

- 「チームワークと生産性」で、受講生同士でチーム編成し、チームワーク・コミュニケーションの取り方に 対し、課題演習で問題点を各グループで討議して課題解決をして頂きました。
- 「リーダーシップ」で、自己診断、組織の中での役割、OJTの進め方、マネジメントとリーダーシップのスキルについて集合学習を行い、課題演習で体験的学習を実施しました。



1日目
(グループに分かれて講義を受講する参加者)

2日目のテーマ

- 『工場経営』を擬似体験して頂くために会社組織を作り、まず初めに会社名を決め、会社運営上の規程(就業規則的なもの)を作成して頂きルールの必要性と重要性を学びました。以下の3点の基本理念に基づいて実施しました。

- ①会社は、どうやって儲けているのか？
- ②自分の仕事の位置付けはどうなっているのか？
- ③どうしたら儲けが出るのか？

具体的には、A社より新商品製作に伴う部品を各グループの擬似会社に対し発注。次に、部品のサンプルは設計担当者だけが見て展開図面を作成。さらに製造するために必要な材料(ダンボール)を購入し、製造現場で決められた納期で、受注個数の製作をする。

製作途中で緊急部品を発注し、危機管理への対応を体験する。最後に、工場長は品質検査を行い、原価(材料費・労務費)を算出し利益の計算をし、発注先へ部品を持ち込み購入して頂けるかどうかの合格検査を受ける。



2日目
(課題に対して奮闘する受講生)

まとめ

- 一昨年より開催している“リーダー育成研修会”も本年で3回目となりました。
- 今回は工場経営の擬似体験学習を取り入れました。研修会終了後の受講生アンケートにおいて、理論だけではなく、体験する事で解り易く退屈する事もなく、時間の経つのが早く感じられた研修であったとの多数の意見がありました。特に講師と研修内容が良く、全員の方がこの研修会に満足されたと思われています。このリーダー研修会で学習した事を実践に取り入れ、リーダーとしての自覚を再認識し部下の指導や育成に生かしたいと感想に記入されている方も多いです。
- 以上の様に、受講生の評価も高く、このリーダー育成研修会も成功であったのではないかと思います。

今年度の工場視察研修会は、最新の板金設備(ハードとソフト)とネットワーク効果により素晴らしい成果を挙げ、北海道を代表する板金加工会社へと変貌を遂げた(株)ワールド山内さん。目を見張るほどの急成長ぶりに日本各地から熱い注目を集めているとあって、9月8日と9日に行われた視察研修会には、当工業会から会員企業19社(31名)が参加した以外に、広島シートメタル工業会が現地で合流し、大型バス2台が乗り入れる大人数での合同視察研修会となった。



機械のネットワークの説明



工場内見学中の皆様



(株)ワールド山内様にて集合写真

まず会社概要の説明を受けた後、最新の設備が居並ぶ工場を見学させていただいた。年商10億、利益は3億との説明に一体どんな工場なのかと会員の皆さんも興味津々。現場を隅々まで熱心に見て周り、なかには現場の従業員に質問される会員もいた。専務の熱心な説明と社長からの「どんなことでもお尋ねください」との一言に、活発な質疑応答が行われ、気がつけば終了時間を大幅に超えてしまうほどであった。その後の懇親会でも今回の視察の件で話が盛り上がるなど夜遅くまで話題はつきなかった。自分を含め会員各自が今回の視察で何か刺激を受けたことが間違いないと感じた初日であった。

研修会2日目は、恒例のゴルフ組と観光組に分かれたが、紙面の都合で今回は観光編のみご紹介。



羊ヶ丘展望台のクラーク博士銅像

詳しくは下記ホームページをご覧下さい。
株式会社 ワールド山内 <http://www.world-yamauchi.co.jp>

<記事担当・田名部 淳>
(株)田名部製作所

腰痛はどうしておこるの？

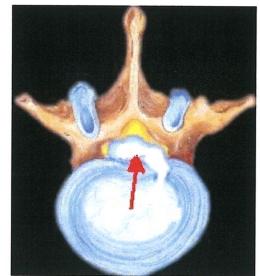
腰痛に悩む人は多く、厚生労働省の調査によると、65歳以上の男女5~6人に1人が腰痛を抱えているそうです。また、50歳以上の男性の8割に、腰椎の病的変化があるそうです。

直立歩行と長寿が人類だけに許されてきたツケなのかもしれません。

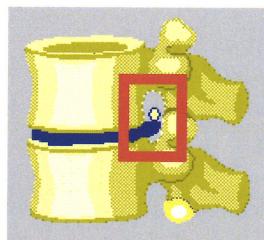
若い人にも頑固な腰痛がありますが、その場合の多くは椎間板ヘルニア。年配者の腰痛で一番多いのは「脊柱管狭窄症」です。この病名の歴史は浅く、あまり知らないという人が多いようです。

今回は、かくいう私も含めて当工業会でも意外と多い若年腰痛について2回にわたりお話をさせていただきます。

背骨には椎体という臼の形をした部分があり、これで体重を支えています。椎体と椎体の間には椎間板という硬質ゴムのような弾力のある厚さ数ミリの円盤が挟まり、背骨が前後左右に曲がるときにクッションの役目をします。



矢印の部の椎体が飛び出した（膨れた）部分



四角で囲ってある所が飛び出した（膨れた）椎体

椎間板ヘルニアとは

この繊維輪（周辺の硬い部分）に亀裂が生じ、髓核（中心部分）が繊維輪を破って飛び出し（膨れて）しまう事を椎間板ヘルニアと言います。飛び出した（膨れた）椎間板が神経などを圧迫する事により、激しい痛みやしづれなどの症状を引き起こすのです。

わかりやすく例えれば、「お饅頭」のアンコが、お饅頭の皮を飛び出して（膨れて）しまったものが椎間板ヘルニアなのです。

- ・立っているとすぐつらくなる
- ・ちょっとの時間（15分位）で、椅子に腰掛ているのが辛くなる
- ・30分以上歩くと腰が痛くなる
- ・足腰に放散痛（ビリビリとした痛み）をおぼえる
- ・前かがみの姿勢で痛みが強くなる
- ・足腰の一部に触っても感覚が鈍い
- ・座った状態から立ち上がるのが辛い
- ・膝を伸ばした位置での足腰の持ち上げが困難

整形外科での治療では、緊急に手術が必要な場合を除き、保存療法（安静にする）からスタートする場合がほとんどです。

急性期は、消炎・鎮痛剤や筋弛緩剤を内服し痛みをとりながらコルセットなどで固定し、安静にします。同時に、痛みのコントロールとしてプロック注射を行う事も多いでしょう。

急性期を過ぎると、温熱療法や低周波治療、ストレッチの指導がなされます

多くはこれら保存療法で改善される場合が多いのですが急性期が過ぎても症状が残る場合は牽引療法を行って様子を見ることになります。

椎間板ヘルニアの多くは、数ヶ月のうちに縮小または消失することは先に述べたとおりです。悪い姿勢で偏った動作をくり返すと骨盤がズレやすくなります。

骨盤がズレて傾いてしまうと背骨（腰椎）も傾くことになります。

骨盤がずれる→それを支えようと体が歪む→さらに骨盤がずれる→生理湾曲（背骨のS字カーブ）が歪む→…歪みの悪循環。あいたたた…。

姿勢の悪さからくる生理湾曲（本来あるべき背骨のS字カーブ形態）の狂いは、腰への負担が非常に大きく、椎間板ヘルニアを引き起こす原因となるばかりでなく、腰痛を引き起こす原因となる猫背や他にもO脚・外反母趾などの原因にもなります。

当然、内臓の位置もズれてくるので消化器系の病気も引き起こしたりもするのです。

姿勢を正す事にお金はかかりません。

辛い腰痛を引き起こさない為にも、普段から正しい姿勢を心がける様、努力しましょう！

次回は、具体的な腰痛予防法について説明させていただきます。

「北朝鮮が核実験というカードを切るか？否か？これが最も危機的な事態を生み出すシグナルとなる…」仮に北朝鮮が核実験を強行すれば、米国の部分的な空爆や、日米共同の海上封鎖等、事態は今から44年前のキューバ危機以来の危機的状況へとエスカレートする可能性がある。無論、平和な？日本にとっては、未だ経験したことがない深刻な事態であり、至近距離である福岡の場合は特に他人事ではない。しかし、最近の静けさは一体、何だろうか。



北朝鮮は今、「主張する外交」を掲げる安倍新政権の誕生を、じっと見つめている筈である。又、来年には、南北の融和政策を推進してきた韓国にも新政権が誕生する可能性が高い。言うなれば今の時期、北朝鮮にとっては様子見の時。神経戦的な外交上の諂ひ合いと搔き合の時なのである。勿論、これは単に日朝二国間だけの問題ではない。イランやレバノンを巡る中東情勢や、それに対する米国の反応も北朝鮮の動きとは無関係ではないだろう。しかし、次の段階へ移る契機となり得るのは、やはり日本ではないだろうか。

強気の外交姿勢をPRする安倍新政権が、もし参議院選挙をにらんで、攻めの外交を加速化させれば、一気に事態は動き始めるかもしれない。信頼のおける

官邸筋の情報によると「7発のミサイルが発射された時、官邸では安倍官房長官が中心となり、強気の外交姿勢を貫いた。小泉首相はむしろ慎重派だったが、引退際に起きた困惑の事態を継承者である安倍に託した」という。あの時、日本は、中国やロシアが必ず制裁措置に反対することを知りながら、最後まで強気な姿勢を貫いた。しかし、この安倍主導での外交術は自民党内ですら、評価が真二つに割れている。一つは、強気な姿勢こそが最終的に中日両国をも含めた非難決議に繋がったと評価する立場。そして、もう一つは逆に、非難決議はあくまでも偶然の産物で、むしろ一本槍でしかなかった安倍のリーダーシップは、稚拙でバランスに欠けると酷評する立場である。一体どちらが、眞実に近いのか？安倍新政権が発足すれば、間違いなく北朝鮮への圧力は、強化されるだろう。問題は、それが吉と出るか？凶と出るか？である。



仮に、新政権の強気な外交姿勢が、北朝鮮を核実験へと追い詰める事態へとエスカレートさせる様なことになれば、危機は一気に深刻化する。調停役の中国も又、こういう事態になれば、今の様に面子だけの問題ではなくなる。勿論、米国の軍事力が北朝鮮に行使される様なことがあれば中国の態度は一変するに違いない。当然、北京五輪を控えた中国自身にも極度の緊張が走るだろう。しかし、その中国にとつても、現時点での北朝鮮との関係は、決して一枚岩ではない。又、日本との関係も靖国問題絡みで微妙。更には来年、韓国でも政権交代ということになれば、調停者としての中国は大変難しい立場に追い込まれることになる。それだけに外交上、北朝鮮の「瀬戸際外交」の側に分があるのではないだろうか。六カ国会議の足並みは崩され、問題自体が難解な袋小路に迷い込む可能性が高いのではなかろうか。



一体、危機の落とし所とは何か。予測は難しいが、少なくとも仕切り直しとなって、一番最初に登場する安倍政権の動きは北朝鮮のみならず、世界が注目するところである。六カ国会議の再開。核武装放棄。北朝鮮制裁措置の解除。経済支援の再開？又は金正日の国外亡命、体制の崩壊。はたまた危機回避の為、金大中特使の緊急派遣。そして、核実験の断行と核施設空爆。日本海封鎖。北朝鮮危機に関しては今、様々なカードが用意されている。異様な静けさの中、北朝鮮危機のシナリオ・ライターは一体、どんな物語を綴ろうとしているのだろうか。予測は容易ではない。…が、しかし、日本国民として、最も危険な事態。それは、北朝鮮軍による軍事クーデターである。もし北朝鮮が核管理できない状況に陥った時、世界最初の被爆國である日本は再び、核の恐怖に晒される。それは、言うまでもなく核戦争の瀬戸際かもしれない。